

長野県山岳環境連絡会について

自然保護課

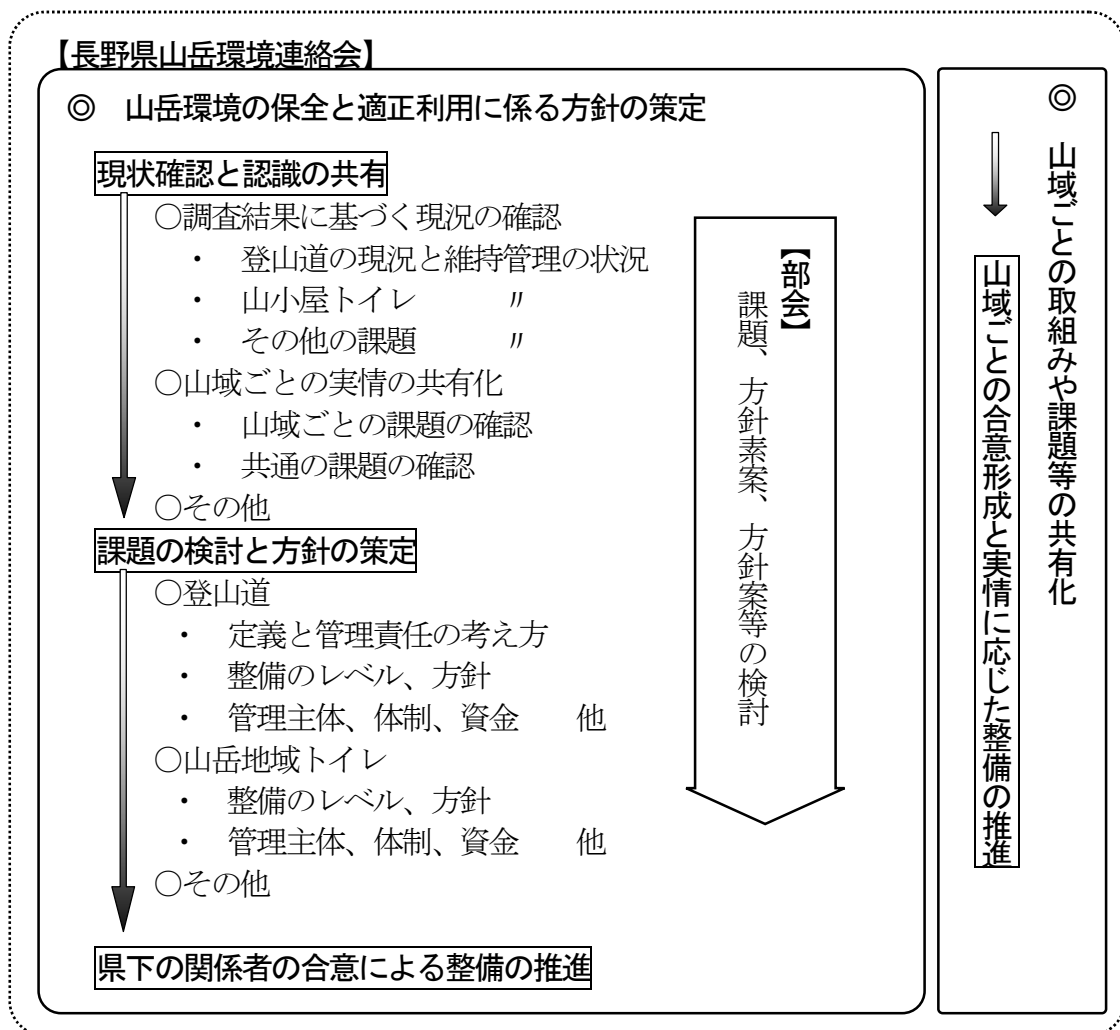
1 目的

県下の山岳関係者により、長野県の山岳環境の保全と適正利用の在り方についての検討と合意形成を図りつつ、方針を策定するとともに、山域ごとの取組みや課題等の共有を図ることにより、山域の状況に即した対策を推進する。

2 設置時期

平成26年5月28日

3 概要



4 連絡会の構成

行政機関（関係市町村、環境省、林野庁、市長会、町村会）
 山岳関係者（各山域山小屋関係者代表、山岳関係団体代表）
 有識者（山岳関係研究者、法律関係助言者）
 県（観光部山岳高原観光課、環境部自然保護課（事務局））

山岳環境連絡会 名簿

	組 織	備考
国	長野自然環境事務所 国立公園保全整備課	
	中部森林管理局 保全課	
市 町 村	小諸市 商工観光課	
	川上村 政策調整室	
	茅野市 観光課	
	伊那市 観光課	
	駒ヶ根市 商工観光課	
	飯田市 観光課	
	松本市 山岳観光課	
	安曇野市 観光交流促進課	
	大町市 観光課	
	白馬村 観光課	
	長野市 観光振興課	
	栄村 商工観光課	
山 岳 関 係	八ヶ岳観光協会	
	長谷山小屋組合	伊那市
	御嶽地域協議会	玉滝村
	北アルプス南部山小屋友交会	
	北アルプス北部山小屋組合	
	菅平・湯の丸山岳遭難防止対策協会	上田市真田自治センター
	北アルプス南部地区遭難防止対策協会	
	北アルプス北部地区遭難防止対策協会	
専門家	信州大学理学部教授 鈴木啓助	信州大学山岳総合研究所
	信州大学経済学部准教授 丸橋昌太郎	
	長野県市長会	
	長野県町村会	
県	観光部	山岳高原観光課
	環境部	自然保護課
28名		

事務局：環境部自然保護課

長野県山岳環境連絡会の部会構成（案）

2 部会

(1) 山岳環境の保全と適正利用に係る方針の策定部会

ア 目的 地域部会の検討を踏まえた方針案策定のための以下の事項

- ・ 現状の確認、課題の整理、対策の検討
- ・ 管理者責任等の制度的な考え方の整理

イ 構成員

国	長野自然環境事務所（国立公園保全整備課）
	中部森林管理局（保全課）
市町村	
山岳関係	各山域山小屋関係者
専門家	学識経験者（山岳関係、法律関係）
県	環境保全研究所、山岳高原観光課、自然保護課（事務局）

ウ その他 必要に応じ、専門家等を招聘

(2) 地域部会

ア 目的 山域ごとの方針案策定のための以下の事項

- ・ H25 調査を踏まえた山域の現状の確認、課題の整理、対策の検討
- ・ 山域における管理者責任等の制度的な考え方の整理

イ 構成員

国	自然保護官（環境省）、森林官（林野庁）
市町村	山域の山岳関係する市町村
山岳関係	山域山小屋関係者、遭対協、ガイド組合、NPO 等
県	自然保護課（事務局）、地方事務所環境課、観光担当課

* 山域の事情に応じ、調整する

山域の考え方

